

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：Fmoc-L-Sec(PMB)-OH  
製品番号：CAA-0001（メーカー略号：CPA）  
構成品名：Fmoc-L-Sec(PMB)-OH  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2(全身毒性)

#### GHSラベル要素



注意喚起語：警告

#### 危険有害性情報

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(全身毒性)

#### 注意書き

##### 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

##### 応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

##### 貯蔵

施錠して保管すること。

##### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

| 成分名                | 含有量 (%) | CAS RN® | 官報公示整理番号 |
|--------------------|---------|---------|----------|
| Fmoc-L-Sec(PMB)-OH | ≥98     | -       | -        |

#### 危険有害成分

毒物及び劇物取締法「毒物」 該当

安衛法「表示、通知すべき有害物」 該当

化管法「第1種指定化学物質」 該当

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

- 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合
  - 皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- 眼に入った場合
  - 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合
  - 口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
  - 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 応急措置をする者の保護
  - 救助者は保護手袋、保護眼鏡、防じんマスクを着用すること。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

粉末、泡、水噴霧、炭酸ガスを使用する。

#### 使ってはならない消火剤

棒状放水

### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び腐食性のガスを発生するおそれがある。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

### 環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。下水、排水中に流してはならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

粉じんを発生させないように掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

#### 安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

### 保管

#### 安全な保管条件

施錠して保管すること。-20℃で保存すること。容器を密閉しておくこと。

#### 安全な容器包装材料

データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度：データなし  
許容濃度  
（セレン及びセレン化合物）  
日本産衛学会(2000) 0.1mg/m<sup>3</sup>
- ばく露防止  
設備対策  
密閉された装置を使用する。  
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
- 保護具  
呼吸用保護具  
呼吸用保護具を着用すること。(防じんマスク)  
手の保護具  
保護手袋を着用する。(不浸透性)  
眼の保護具  
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。  
皮膚及び身体の保護具  
保護衣を着用する。(不浸透性)

---

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態：固体(粉末)  
色：白色  
臭い：データなし  
融点/凝固点：データなし  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：該当なし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：該当なし  
水に対する溶解度：不溶  
溶媒に対する溶解度：N,N-ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシドに可溶  
n-オクタノール/水分分配係数：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度/相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：該当なし  
粒子特性：データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

- 反応性  
データなし
- 化学的安定性  
通常の取扱い条件において安定である。
- 危険有害反応可能性  
データなし
- 避けるべき条件  
特になし
- 混触危険物質  
酸化性物質
- 危険有害な分解生成物  
炭素酸化物、窒素酸化物、セレン酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性

(セレン及びセレン化合物)

IARC-Gr.3 (2005)：ヒトに対する発がん性について分類できない。

U.S. EPA-Gr.D (2005)：ヒト発がん性に関して分類できない物質。

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分2]

[日本公表根拠データ]

全身毒性 (NITE有害性評価書 No.128, 2008)

誤えん有害性：データなし

その他の情報：この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。容器を再利用してはならない。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報

毒劇法の規定に従う。

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：毒物(令第1条)

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 (別表第9の333)

名称等を通知すべき危険/有害物 (別表第9の333)

化学物質管理促進(PRTR)法：第1種指定化学物質（1-242）

消防法：非該当

化審法：非該当

水質汚濁防止法

有害物質 排水基準:0.1mg Se/L

---

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (7th revised edition, 2017), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN

IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)

IATA 航空危険物規則書 第61版（2020年）

IARC (2005)

U.S. EPA (2005)

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (Table 3 ECNO6182012)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

2019 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）

NITE 有害性評価書 Ver.1.0 No.128 セレン及びその化合物(2008)

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の見扱いを対象としたものであって、特殊な見扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。